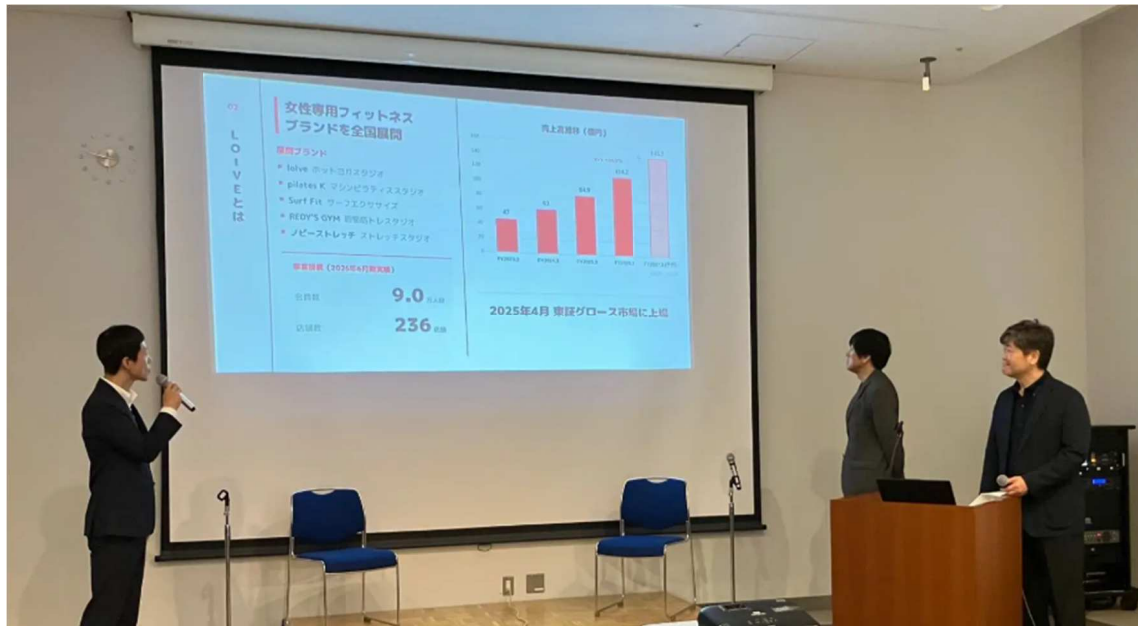


株式会社LOIVEを招いて「CLUBNET」ユーザー意見交換会を開催 ～フィットネス業界の未来を創る知見を共有。DX推進と企業間協業（アライアンス）に向けた活発なディスカッションを実施～

フィットネス業界向けクラウドサービス「CLUBNET」を展開する株式会社フィットコム（本社：東京都港区、代表取締役社長：竹城勲）は、日本最大級のスポーツ・健康産業総合展示会「SPORTEC 2026」の開催に合わせ、2026年7月8日（水）に「CLUBNET（クラブネット）」のユーザー意見交換会を開催いたしました。

当日は、全国に236店舗の女性専用フィットネススタジオを運営する株式会社LOIVE（本社：北海道札幌市、代表取締役社長：前川彩香）の取締役副社長CFO・清水敬太様にご登壇頂き、お集まりいただいた同業界の経営者・運営事業者と、業界の課題解決や今後の「協業」を目指した熱い意見交換を行いました。



■ 開催の背景と目的：SPORTECの機会を活かし、業界の垣根を越えた「協業」へ

現在、フィットネス業界はDX（デジタルトランスフォーメーション）の加速や、顧客ニーズの多様化など、大きな転換期を迎えています。

今回の「CLUBNETユーザー意見交換会」は、日本最大級のスポーツ・健康産業総合展示会「SPORTEC」の機会を活かし、業界関係者が一堂に会する絶好のタイミングで開催されました。単なるシステム利用者の交流に留まらず、同じ課題や志を持つ同業界のプレイヤーが集い、リアルな知見を共有し合うことで、各参加者が今後の経営に活かせる知見を得ることを目的としています。

■ 当日の様子とディスカッション内容

イベントでは、株式会社LOIVEの取締役副社長CFO・清水様が「LOIVEの成長を支える戦略と組織づくり」と題してご登壇。CLUBNETを基盤としたデータ経営の実践例として、LOIVEの成長を支える3つの成長エンジン（1. 人材育成、2. カスタマーサクセス、3. データと仕組みによる経営基盤）についての詳細を共有いただきました。特に高い顧客継続率と収益効率を両立したマーケティングと事業連携の強みや、236店舗の多店舗展開を支えるためのガバナンスとシステム活用について、実体験を交えて解説していただきました。

その後の意見交換パートでは、参加者同士で現在のフィットネス市場における課題や成功事例について活発な発言が飛び交いました。一社単独での取り組みには限界がある中、各社が持つリアルなノウハウをオープンに共有し合うことで、単なる「横のつながり」を超えた、具体的な協業やパートナーシップの可能性について、非常に前向きな議論が交わされました。

【代表取締役社長・竹城からのコメント】

「この度、当社サービスをご利用いただいておりますユーザーの皆様同士で交流できる会を開催できたことを大変嬉しく思います。ご参加頂いた方々と様々な課題感を共有し、具体的に活発な意見交換を行うことができました。現在、業界の環境は様々な面で急激に変化しています。そのような中、自己解決できる領域は限られており、各社が抱える課題やこれから起こりえるリスク、また新たな機会に対し、いかにスピード感をもって対応していけるかが鍵になります。今回の意見交換がそのための新たな一歩に繋がればと思います。今後もウェルネス業界に向けた様々な取り組みを行っていくとともに、お客様のビジネスに貢献できるように努めてまいりたいと考えております。」

■ イベント開催概要

- イベント名： CLUBNETユーザー意見交換会
- 主催： 株式会社フィットコム
- 日時： 2026年7月8日（水）
- 開催目的： SPORTECの機会を活かしたユーザー同士の意見交換・交流、知見の共有、および企業間の協業の模索
- 登壇者：株式会社LOIVE 取締役副社長CFO 清水敬太
株式会社フィットコム 代表取締役社長 竹城 勲

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社フィット・コム担当：高橋
TEL：03-6706-0627 E-mail：info@fitcom.co.jp